

2010年度 金沢医科大学 前期理系 第1問(3)

**問題** 正の数  $k$  に対して、放物線  $y = -kx^2 + 2$  と  $y = -k(x-2)^2 + 2$  がある。いま、定数  $b, c$  に対する放物線  $y = k(x-b)^2 + c$  がこの2つの放物線と接するとき、 $b = \boxed{\text{サ}}$ 、 $c = \boxed{\text{シ}} - \frac{k}{\boxed{\text{ス}}}$  である。このとき、これら3つの放物線で囲まれる領域の面積を  $k$  で表せば、 $\frac{k}{\boxed{\text{セ}}}$  となる。

S\_kanazawaika2010A.01\_03.pbm